

# 主な議案 3月 定例会

今回は、議員の定数を定める条例の一部改正についてや市民活動支援基金条例の制定についてなどを、本会議で報告された各委員会の委員長報告を要約して掲載します。

## 条例議案

### ■刈谷市市民活動支援基金条例の制定について

市民活動を支援し、共存・協働のまちづくりの推進を図るため、基金を設置します。市民活動への財政支援をするとともに、市民の方々が寄付という形で市民活動へ参加できるようにします。

(問) どのような支援をするのか。

(答) 地元の人材や文化などを活用して共存・協働のまちづくりを推進する事業などに対し、共存・協働のまちづくり推進委員会により、公開審査を行い、研修の受講料等の必要経費などの支援をする。

(問) どのように基金を積み立てるのか。

(答) 市民や企業からの寄付金を募り、500万円までを上限として寄付金と同額を市が上乘せするマッチングギフト方式を考えている。

### ■刈谷市亀城公園等整備基金条例の制定について

歴史博物館の建設、城址公園の整備など亀城公園とその周辺を整備するために基金を積み立てます。

(問) ミニ公募債を発行して、予算の段階から市民に参加してもらい、協働して事業を推

進してはどうか。

(答) ミニ公募債は、販売促進のために、国債よりも高い利率を設定することが多く、市が借りている金融機関の利率を超えてしまうことや、手数料等のコスト面などから採用を見送っている。亀城公園等整備基金については、ホームページ等で城址の公園である周知を図り、ふるさと納税の担い手になればと考えている。

### ■刈谷市安全なまちづくり条例の制定について

安全なまちづくりを推進するに当たり、犯罪被害者等に対する支援などを定め、市民が安心して暮らせる社会の実現を目指します。

基本理念  
安全なまちづくりは市、市民及び事業者がそれぞれの役割の

下に、相互に連携し、協力して行う。

条例では、市、市民、事業者のそれぞれの責務のほか、関係機関との連携や犯罪被害者への支援について定めています。

### ■刈谷市職員退職手当支給条例の一部改正について

企業職員の給与に関する条例の一部改正について

国家公務員退職手当法の一部改正に伴い、退職手当の支給について改正します。

主な内容  
・懲戒免職等処分を受けて退職した場合、退職手当の支給を制限できることとします。

・退職手当支給後でも、在職期間中に懲戒免職等処分に該当する行為があった場合は、返納を命ずることができま

## 単行議案

### ■財産の無償貸付けについて

市営深見住宅の跡地を医療法人豊田会へ無償で貸し付けるとともに、既に貸し付け中の半城土町の看護師宿舍敷地等についても、契約期間を揃えます。

貸付けの目的  
病院関連施設敷地  
貸付け期間  
平成22年4月1日から10年間



花見客でにぎわう亀城公園



安全なまちづくりについて討議

(問) 病院施設敷地の貸与だけでなく、看護師宿舍としても無償貸付けを行うのはなぜか。

(答) 医療従事者の人員不足により、全国的に社会問題となっている医療崩壊に対し、看護職員の定着促進をはかることで、市民への安心・安全な医療を確保するためである。

### ■土地区画整理事業に伴う町及び字の区域の設定について

刈谷半城土高須土地区画整理事業に係る換地処分に伴い、公告があった日の翌日から、半城土町荒井畑、南大湫、森東の3つの字を廃止し、半城土西町一丁目から三丁目を新設します。

また、区画整理地区外の半城土町荒井畑、掛貝の各一部についても、地区からの要望を踏まえ、あわせて半城土西町一丁目

### ■功労者の推薦について

功労者として次の方を推薦することに同意しました。

住田宗男氏(67歳)  
西境町後口172番地22  
10年以上にわたり、愛知県議会議員として地方自治の進展に貢献されました。

酒井庸行氏(58歳)  
一ツ木町8丁目2番地15

刈谷市議会議員、愛知県議会議員として地方自治の進展に貢献されたとともに、農業委員会委員として農業の振興に貢献されました。

### 功労者の表彰について

功労者の表彰は、公職の在職年数に応じて計算される点数により行われますが、そのほか、市のための功労が顕著なもので、市長が推薦し議会の同意を得た者を功労者として表彰することができま

## 議決結果一覧表

刈谷市土地開発公社事業計画等について

功労者の推薦について

功労者の推薦について

愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

【企画総務委員会関係 6議案】

土地改良事業に伴う町及び字の区域の変更について(非補助)

非融資土地改良事業中市流作角新田地区に係る(ほ場整備事業)

土地区画整理事業に伴う町及び字の区域の設定について

(衣浦東部都市計画事業刈谷半城土高須土地区画整理事業)

職員給与に関する条例及び刈谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

刈谷市職員退職手当支給条例の一部改正について

刈谷市市民活動支援基金条例の制定について

刈谷市安全なまちづくり条例の制定について

【福祉経済委員会関係 1議案】

【建設水道委員会関係 5議案】

指定管理者の指定について(刈谷駅南口広場駐車場)

市道路線の認定及び変更について

刈谷市都市開発基金条例の廃止について

刈谷市亀城公園等整備基金条例の制定について

企業職員の給与に関する条例の一部改正について

【平成21年度補正予算関係 8議案】

一般会計補正予算(第6号)

刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

下水道事業特別会計補正予算(第2号)

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

老人保健特別会計補正予算(第2号)

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

介護保険特別会計補正予算(第3号)

水道事業会計補正予算(第3号)

【平成22年度当初予算関係 10議案】

一般会計予算

刈谷半城土高須土地区画整理事業特別会計予算

刈谷小垣江東部土地区画整理事業特別会計予算

刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計予算

下水道事業特別会計予算

国民健康保険特別会計予算

老人保健特別会計予算

後期高齢者医療特別会計予算

介護保険特別会計予算

水道事業会計予算

【議員提出議案 1議案】

刈谷市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について

可決

すべて可決

すべて可決

すべて可決

可決

すべて可決

可決

同意

同意

了承

### 予算議案

補正予算議案は、全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉経済、建設水道、文教の各分科会で審査されました。

3月23日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果を各分科会委員長より

報告を受けました。  
補正する額  
9億7,300万円  
補正後の一般会計  
593億8,900万円  
補正後の予算総額  
856億 600万円

(高齢者福祉)  
高齢者交流プラザを整備します。  
5,000万円

### 議員定数を2人減の28人に

平成23年実施予定の次期一般選挙から適用  
議員定数について、平成20年9月より「議員定数検討委員会」を設置し、刈谷市における適正な人数を検討・協議してきました結果、現行の30人から28人に2人減員する条例改正案を賛成多数により可決しました。

#### 【議案の提出者代表の説明】

本市議会におきましては、平成11年3月に議員定数を30人と定め現在に至っておりますが、その後も平成の大合併などによる社会情勢の変化の中、各市の苦しい財政状況や人口減少などによる議員定数削減の流れは強く感じられるところであります。

このような状況の中、議員定数の適正化を議論するため、平成20年9月に全会派合意のもと議員定数検討委員会を設置し、約1年半にわたり協議をつづけました。

委員会では、全会派の意見の一致はみられませんでした。行政が改革を進めている中で、議会もみずからを律し、スリム化をすべきであると考え、次期一般選挙(平成23年7月予定)から議員定数を2人減員し、28人とするのが望ましいという意見が多数でありました。

以上のことから、刈谷市議会の議員定数を現在の30人から2人減員し、28人に定めるという



起立採決により可決

条例案を提出するものです。

今後におきましても、ただ単に議員定数を削減すればいいというのではなく、議員一人一人がこれまで以上に市民の意見・要望を市政に反映し、市議会議員の役割を市民の方々に広く知っていただく努力が必要であると考えています。

#### 議会豆知識

##### ◆議員定数について◆

市議会の議員定数については、地方自治法により人口に応じた上限が定められており、(刈谷市の上限は34人となっており、その範囲内で各市が条例で定めることとなっています)

#### (保健衛生)

日本脳炎の新ワクチンが承認され、6月から予防接種が再開されたことにより、接種委託料に不足が生じたため、増額します。  
1,767万円

#### (環境対策)

低公害車の購入費補助事業について、申請数が増加したため130台分を追加します。  
1,560万円

#### (公園整備)

亀城公園を再整備するにあたり、基金を積み立てます。  
14億円

### 請願・陳情の結果

今回市民の皆さんから提出された陳情2件は、福祉経済委員会で審査された結果、すべて不採択となりました。

▼民間保育所運営費の一般財源化に関する国への意見書採択についての陳情

▼障害者自立支援法の「応益負担」「日額払い方式」に関する国への意見書採択についての陳情

#### お詫びと訂正

2月1日発行のかりや市議会だより(103号)で掲載しました、総合文化センター開館記念事業公演について、記載に誤りがありました。

左記の通り、訂正してお詫びいたします。

誤 平成22年6月19日(土)

正 平成22年6月12日(土)

フオーク&ポップス

スペシャルコンサート

## 委員会の動き

各委員会では議案の審査のほか、次のことが話し合われました。

### ◆企画総務委員会

#### ◆所管事務調査

災害時相互応援協定について  
地震などの大災害が発生し、被災者の救護等の応急措置が十分にできない場合に、お互いに援助を行う旨の協定を締結するとの報告がありました。

長野県下伊那郡下條村、飯田市  
主な内容  
・救出、医療、施設の応急復旧等に必要物資、機材提供  
・食料、飲料水等の生活必需品の物資提供  
・被災者の一時収容施設の提供  
・応援職員への派遣

#### ◆所管事務調査

第2次刈谷市地域福祉計画について  
「参加と支え合いで築く共に暮らせるまち」を基本理念に、地域住民、行政、事業者等が協力し、自立支援をしていくことをねらいとした第2次刈谷市地域福祉計画について、報告がありました。

計画では、「支え合いの仕組みづくり」、「新しい福祉のまちの創造」、「社会福祉事業の健全な発達と福祉サービスの適切な利用」の3つを基本目標に、地域コミュニティの再構築や災害時要援護者対策の充実などの重点施策を挙げています。

そのほか、刈谷市次世代育成支援行動計画(後期計画)についてなどが話し合われました。

平成22年4月16日  
定住自立圏構想中心市宣言書(案)について

中心市と周辺市町村が協定を結ぶことで、医師の派遣や商店や農家間の流通の連携などをする定住自立圏構想について、平成22年4月1日付で本市が中心市宣言するとの報告がありました。

今後、圏域の中心都市としての自覚を持ち、圏域全体の安心感や利便性の向上、郷土への魅力や誇りを創出し、豊かに暮らせる地域づくりに努めます。

そのほか、刈谷市と国立大学法人愛知教育大学との連携協力に関する包括協定について、新地方公会計制度による財務4表についてなどが話し合われました。

### 福祉経済委員会

#### ◆所管事務調査

##### 第2次刈谷市地域福祉計画について

「参加と支え合いで築く共に暮らせるまち」を基本理念に、地域住民、行政、事業者等が協力し、自立支援をしていくことをねらいとした第2次刈谷市地域福祉計画について、報告がありました。

計画では、「支え合いの仕組みづくり」、「新しい福祉のまちの創造」、「社会福祉事業の健全な発達と福祉サービスの適切な利用」の3つを基本目標に、地域コミュニティの再構築や災害時要援護者対策の充実などの重点施策を挙げています。

#### ◆所管事務調査

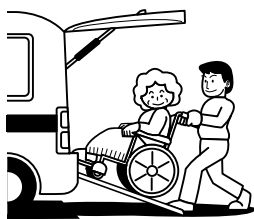
そのほか、刈谷市次世代育成支援行動計画(後期計画)についてなどが話し合われました。

平成22年4月16日  
定住自立圏構想中心市宣言書(案)について

中心市と周辺市町村が協定を結ぶことで、医師の派遣や商店や農家間の流通の連携などをする定住自立圏構想について、平成22年4月1日付で本市が中心市宣言するとの報告がありました。

今後、圏域の中心都市としての自覚を持ち、圏域全体の安心感や利便性の向上、郷土への魅力や誇りを創出し、豊かに暮らせる地域づくりに努めます。

そのほか、刈谷市と国立大学法人愛知教育大学との連携協力に関する包括協定について、新地方公会計制度による財務4表についてなどが話し合われました。

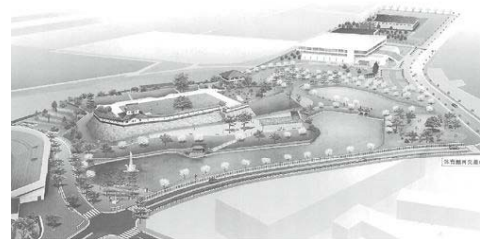


### 建設水道委員会

#### ◆所管事務調査

##### 亀城公園再整備計画の概要について

昭和12年の開設以来、園内施設の老朽化などが著しい亀城公園について、刈谷城の本丸・二の丸跡という歴史的な背景も含め、再整備していくとの報告がありました。



亀城公園再整備イメージ図

郷土の歴史が感じられる刈谷城址の整備と、後世に引き継ぐ桜の回廊づくり  
主な概要  
・体育館から子亀池周辺を第一工区として、桜の名所として整備します。  
・高台となっている本丸跡から城池周辺の第二工区を、歴史的な空間として、隅櫓や城壁・城門の整備を計画します。  
・体育館南交差点付近をエントランスゾーンとして整備します。  
・体育館の北側の公園区域内に歴史博物館の建設を予定しています。

そのほか、老朽化した水道管交換について、下水道の普及率などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆文教委員会  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。

◆所管事務調査  
カキツバタ群落の保護活動について、プレススクール事業について、学校の増改築などについて話し合われました。